

# 「礼拝と音楽～信徒のための教会音楽概論」

なぜ礼拝に音楽が必要なのか。音楽は礼拝を盛りたてるためにあるのか、それとも礼拝において音楽が果たす意義や役割があるのか。あるとするなら、それは何か。私たちの信仰の基盤である聖書は、礼拝における音楽について何と語っているのだろうか。礼拝音楽について、その本来的な意味や役割、またその豊かさや礼拝音楽を通して与えられる主の恵みなどについて、礼拝音楽奉仕者だけでなく、すべての礼拝参加者とともに学びたい。

毎週金曜日 18時半～20時半	学習テーマ及び内容	担当講師
1 10月9日	<b>礼拝と神学</b> 私たちが信じ礼拝する神はどのような方なのか、礼拝において神は私たちに何を期待しているのか、教会の使命は何かなど、聖書に聞き、礼拝とは何であるのか、聖書から学びとっていく	坂本献 (所沢キリスト教会)
2 10月16日	<b>礼拝と音楽</b> 礼拝における音楽の力と役割、その目的は何かを考える。表現方法、表現主体などを、礼拝音楽の歴史を交えて検証する。聖書を基盤にして、聖書を解釈し、聖書の言葉が歌われる賛美歌について、その意義や豊かさを検証する。	坂本献
3 10月23日	<b>礼拝と賛美歌</b> 聖書の中の賛美、ミサ、宗教改革(ルター、カルバン)、創作賛美歌、それぞれの賛美歌の神学を押さえつつ、礼拝の賛美歌の働きとその目的を学ぶ。現代の宣教課題にあって求められている賛美歌とは何かを考える。	江原美歌子 (相模中央キリスト教会)
4 10月30日	<b>礼拝とプログラム</b> 主日礼拝、伝道礼拝、プレイス&ワシップの礼拝式を学びつつ、賛美歌がどのように用いられているかを学ぶ。	江原美歌子
5 11月6日	<b>伝道と賛美歌</b> 伝道集会用に出版された『新生讃美歌』に収められている賛美歌のルーツを押さえつつ、その特徴を知り、賛美歌がどのように伝道で用いられてきたかを学ぶ。現代における伝道と賛美歌のあり方について考える。	江原美歌子
6 11月20日	<b>教育と賛美歌</b> 賛美歌を通して、すべての人々が神を礼拝する者とされる。その歌詞を通して「神の愛」「救い」「十字架」「復活」など聖書の語る真理を学ぶことができる。共に「歌う」ことを通して、共に生きることや、音楽面でも様々なことを自然に学んでいることを知る。	小松澤恵 (大久保バプテスト教会)
7 11月27日	<b>聖歌隊・奏楽者</b> 礼拝における聖歌隊、奏楽者の役割と意義を学ぶ。	菊地るみ子 (大井バプテスト教会)
8 12月4日	<b>指揮、礼拝音楽チーム</b> 礼拝における指揮(者)の役割を学び、また、礼拝に最善を捧げるための音楽チームのあり方や意義を学ぶ。	山中臨在 (品川バプテスト教会)
9 12月11日	<b>会衆賛美</b> 礼拝における会衆賛美の役割や豊かさについて学ぶ。	菊地るみ子
10 2021年 1月8日	<b>「賛美集会」と礼拝1</b> コンテンポラリー(現代的な賛美歌や「賛美集会」といわれる集会形式について、賛美歌唱の歴史の変遷などを踏まえつつ考察し、今日における私たちの礼拝の在り方について考える。	山下真実 (ふじみ野バプテスト教会)
11 1月15日	<b>「賛美集会」と礼拝2</b> 私たちの間にある「世代」をはじめとした様々な違いを超えて、教会がともに作り上げる新たな礼拝のかたちについて考える。	山下真実
12 1月22日	<b>礼拝賛美歌の選曲(音楽、言葉、教会暦の観点)</b> 毎週の礼拝での選曲について学ぶ。音楽面では、調子や拍子に関する内容を、賛美歌の言葉の問題として課題となっていることを知る。教会暦を意識してみる。具体的な選曲の実践や曲の紹介。	小松澤恵
13 1月29日	<b>特別礼拝の選曲(クリスマス、イースター、ペンテコステ等プログラム)</b> クリスマス、イースター、ペンテコステ礼拝の様々なプログラムの実例を紹介しながら、それぞれの礼拝について考える。また、受講する方は、自分の教会のプログラムを持参いただき、互いに分ち合いたい。	小松澤恵
14 2月5日	<b>コロナ危機の中での礼拝音楽 1</b> コロナ危機の中で、どのように礼拝を捧げ、賛美を捧げていくのか。	江原美歌子 山中臨在
15 2月12日	<b>コロナ危機の中での礼拝音楽 2</b> コロナ危機の中で、どのように礼拝を捧げ、賛美を捧げていくのか。	江原美歌子 山中臨在

【連続公開講座の開催要領】 講師は可能な限り、茗荷谷教会内の神学校教室で授業を行います。ただ講師によっては在宅で講義される場合もあります(コロナ危機の状況如何で変わる場合もあります)。講義は通信ソフトzoomを用いて、オンラインで受講することもできます。受講生は教室受講、ライブ受講、ビデオ受講、教会共同受講の中から、自分に最適な受講方法を選ぶことが出来ます。

『参考資料』

- \*「キリスト者の礼拝—神学と実際」(キリスト新聞社、定価4,400円 / 神学校事務局に申し込むと3,500円で頒布)
- \*「新生讃美歌ブックレット」(日本バプテスト連盟、500円)

### I. 所属(□に印をつけてください)

- ①在学学生 神学専攻科 教会教育専攻科 教会音楽専攻科  
本科 教会音楽本科 信徒リーダー養成コース 聴講生
- ②受講料半額対象者 卒業生 連盟加盟教会牧師 後援会会員  
神学校理事 神学校教師
- ③一般受講者 一般受講者

### II. 参加形態(□に印をつけてください)

- 通学 ビデオ通信 ライブ通信(在学学生のみ受付可能)
- 全日程 部分参加(参加希望回: \_\_\_\_\_)
- ※部分参加の方は講義番号をご記入ください(ビデオ・ライブ通信による部分参加は受付できません)。
- 教会共同受講として参加(ライブ通信/ビデオ通信)
- ※教会に複数人が集まって教会共同受講をすることが出来ます。その場合後援会会員であれば半額(15,000円)で受講できます。

### III. 申し込み者

(ふりがな)  
氏名: \_\_\_\_\_

郵便番号: \_\_\_\_\_ 住所: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_ 所属教会: \_\_\_\_\_

Eメールアドレス: \_\_\_\_\_

### <参加費>

- 一般の方(及び聴講生): 受講料30,000円 ●本科生: 受講料25,000円
- \*通信受講は+5,000円、部分参加は1講座2,000円(但し、通信による部分参加は受付できません。)
- \*なお、卒業生・後援会会員・連盟加盟教会牧師・理事・教師の受講料は半額(15,000円)です。
- \*教会から要望があれば神学校のレンタルPCを使用して「教会共同受講」も可能です。
- 共同受講者: 15,000円(牧師割引、後援会割引を適用した受講料になります。)
- \*後援会会員になるためには「年会費5,000円」が必要です。

### お問合せ

〒112-0012 東京都文京区大塚1-1-18 東京バプテスト神学校事務局(茗荷谷キリスト教会3階)  
 ●TEL.03-3947-5141 ●FAX.03-3947-5145 ●E-mail seminary@tbts.jp

お申込み締切 2020年9月25日(金)

×  
切  
り  
取  
り  
線